

現状のネットワーク機器運用に求める改善点

- ・基幹ネットワークの大部分を滝子キャンパス内マシン室でオンプレミス構築していることを改善したい。
- ・滝子キャンパスに停電が生じたとき学内全体のネットワーク停止が伴うことを最小限度のものとしたい。
- ・基幹ネットワーク構築においては上記の問題点等の解決のため外部データセンターを有効活用したい。
- ・平成 27 年から必要に応じて順次整備してきた教育・研究用無線 WIFI（約 500 台）環境を安定的かつ効率的に更新させたい。また、同じ機器を、セキュリティを確保した上で、論理的に別ネットワークである事務系ネットワークへの利活用を検討したい
- ・事務系ネットワークについては、セキュリティを確保した上で、外部から内部ネットワーク環境への VPN 接続を可能なものとし、テレワーク等の柔軟な働き方を実現したい。
- ・Microsoft365 A3 包括ライセンスを 1,300 ライセンス有し、令和 7 年度に BOX 導入（ライセンス数未定）を検討していることから、それらの利活用を前提とした機器及びソフトウェア構成としたい。
- ・今後導入・更新される種々の業務システム等については、クラウドサービスを活用することを前提とした多様な働き方に対応できるよう、ゼロトラストセキュリティへ転換したい。
- ・クラウドサービスのログインを集約管理し、ユーザーID 管理、多要素認証、シングルサインオン(SSO)、アクセスコントロールなどを検討したい。
- ・クラウドサービスへのアクセス監視（分析、ログイン制御、データ保護、脅威防御、シャドーIT 対策など）を検討したい。
- ・主に事務系ネットワークで行っているエンドポイント管理運用について、テレワーク等を前提として効率的に行いたい。
- ・WEB フィルタリング、ウイルス対策など従来のファイアウォールと同様の機能に加

え、アプリケーションやトラフィック認識識別や DPI による脅威特定、侵入防止システム機能（IPS）を有するファイアウォールを検討したい。